

目標達成計画

作成日: 令和 2年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	年6回運営推進会議を開催しているが、参加者が少なく、意見収集や質問、要望を受ける機会が少ない。	利用者家族、地域住民に積極的に参加して頂き、意見収集できる機会を増やす。収集した意見を運営に反映できるようにする。	現在、コロナ禍の為、運営推進会議を開催できていないが、再度、参加者の呼びかけを行う。会議以外でも内容報告する際に意見を伺うようにする。また、電話を活用し意見収集することも行っていく。他のグループホーム管理者の参加も提案する。	3ヶ月
2	43	トイレ誘導の必要な方は、定時で誘導を行なっている。	利用者様ごとの排泄パターンに沿った誘導を行ない、排泄の失敗を防ぐことでケアの充実につなげる。	排泄パターン表の有効活用。事前の声かけ誘導。職員からの提案に沿ったケア。オムツの見直し等を行います。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。